

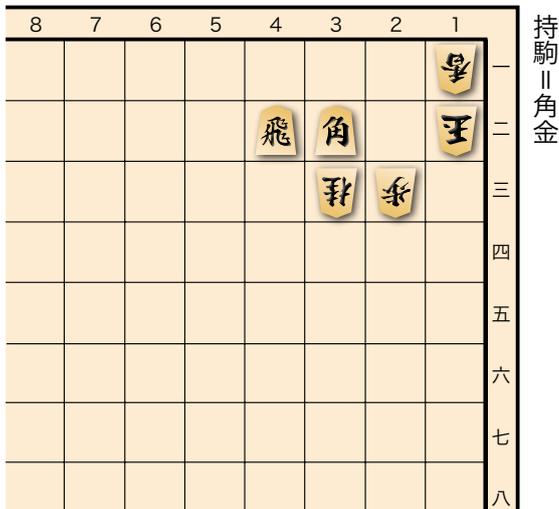
次の一手

答え合わせ

〈第5局〉

詰将棋 問題 7手詰 (10分で2~3級)

ヒント 玉は下段に落とせ



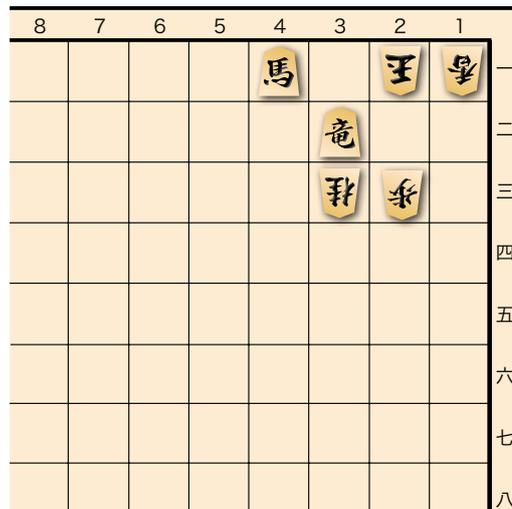
〈監修〉中田功七段

詰将棋 答え

▲ 2 二金▽同玉 ▲ 3 一角▽同玉

▲ 4 一角成▽ 2 一玉 ▲ 3 二飛成までの7手詰め
玉を1三に逃がすと捕まらない。2二金から3一角の連続捨て駒でそれを防ぎ、5手目、4一角成で簡潔に詰め上がる。(4一角成の代わりに4一飛成、2二玉、2一竜、1三玉、2三竜でも詰むが9手かかる)

詰め上がり図



中田 功 (なかた・いさお)

1967年7月27日生まれ。福岡市出身。

第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰。弟子に佐藤天彦名人。

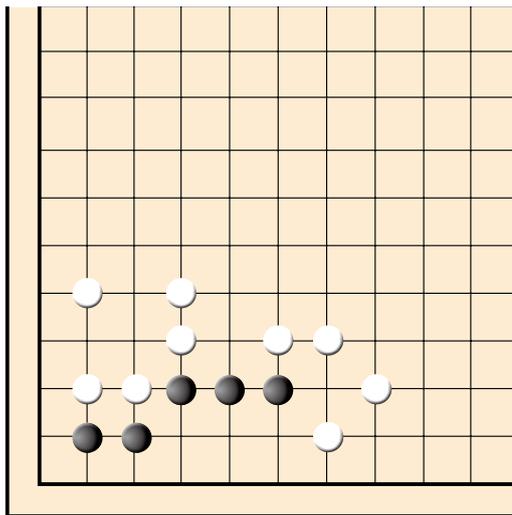
人生の指針となる言葉「一期一会」。



詰碁 問題 黒先黒活 (5分で初段)

ヒント

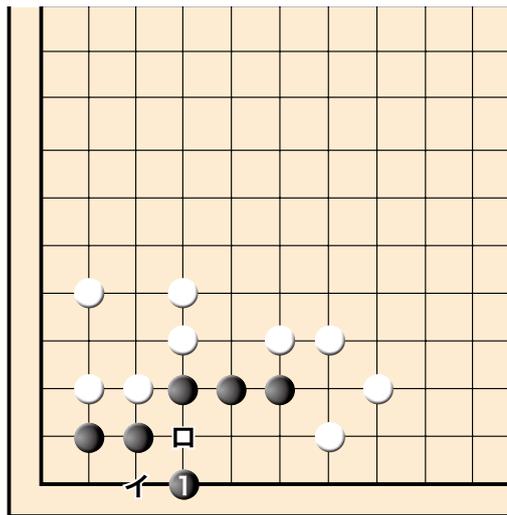
右も左もスースーする心細い黒五子を
安泰に導く一着は？



〈監修〉大淵盛人九段

詰碁 答え

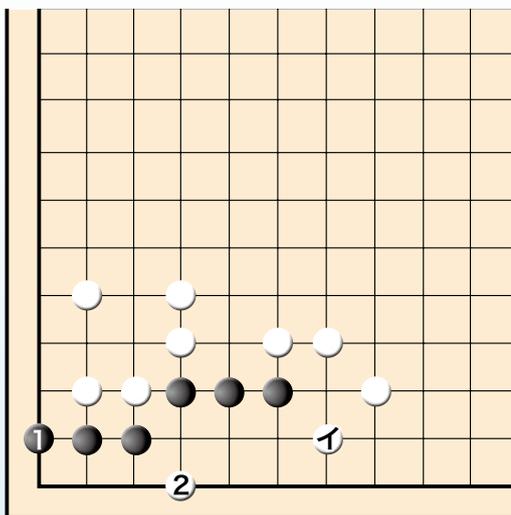
黒1、眼形の急所



黒1コスミが急所の一手、最小ながらイの点、
口の点での二眼確保をお確かめください。一瞬
でこの手が浮かぶなら立派な有段者といえまし
ょう。

参考図

黒1には白2が良手



黒1で活きたと思った途端に、大胆な白2スベ
リ!白2は白イと大ゲイマでつながっているので
黒にはスミの一眼しかできません。

大淵 盛人 (おおぶち・もりと)

1965年8月10日生まれ。福岡県柳川市出身。

中1で碁を覚え、1981年4月上京、大枝雄介八段(当時)に入門を許され約8年内弟子修
行を経験する。83年入段、97年九段。棋士養成機関で師範を長年担当。日本棋院常務理事。
門下生に内田修平七段、奥田あや三段他。

人生の指針となる言葉「サムエル・ウルマンの『青春』」。

